

～現場見学を終えて～ 能代西高校生インターンシップに同行しました！

こんにちは! 河川女子(チーム米代)の「きみまちこ」です。
9月15日～17日までの3日間にわたり、秋田県立能代西高校2年の生徒2名がインターンシップ(職業体験学習)で国土交通省の仕事を学習しました。その中で、9月17日に、二ツ井出張所管内の現在施工中の現場3箇所について、現場見学及び現場での事業説明を受けました。その際、私も「河川女子」として現場に同行させていただき、普段見る機会のない現場の見学、説明を受け大変貴重な体験をさせていただきました。

<現場見学>

- 1) 能代市吹越堤防強化工事 写真-1・2・3
- 2) 能代市常盤遠隔式除草機械 写真-4
- 3) 二ツ井仁鮎護岸ブロック仮置き 写真-5
- 4) 二ツ井仁鮎護岸ブロック運搬、据付工事 写真-6～7

グレーのシートは土砂は通さず水だけを通す仕組みになっています。碎石を重機でカゴに投入し、隙間ができないように手作業で並べます。



写真-1



写真-2



写真-3



写真-4

今回の工事では、4,000個のブロックを製造。製造するだけでも、大変な作業ですね。さらにブロック1つの重さが2,000kg!! 驚きました(^_^)

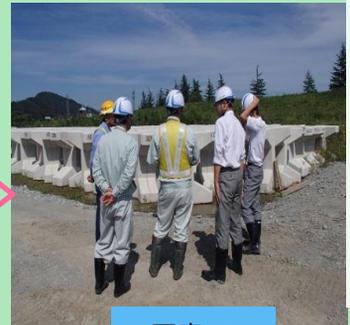


写真-5

護岸ブロック据付まで

クレーンで1つずつブロックを据付け

遠隔式除草機械は作業効率を良くし、斜面での危険な除草を安全に行えます。この除草機械の製造会社が日本でたった一社だそうです。



写真-7



写真-6